

誰でも楽しく〜そこから広がるシニアの地域活動

桜井地区社会福祉協議会（小田原市）

桜井地区社会福祉協議会（以下、地区社協）では、毎週土曜日朝7時から、地区内の尊徳記念館の広場でラジオ体操を行っており、小さな子どももシニア世代も参加しています。



交流の場となるラジオ体操



①調理風景②③昼食会開始。参加者と一緒に食べ、交流することも大事にしている

「地域の高齢者などを招待する『男性がもてなす昼食会』（年3回）もその一つ。ラジオ体操の後、男は料理できない人の方が多いと話していたら、やれるよと、10名ほど

「田原会長による誰でも話しやすい雰囲気は、参加のしやすさにつ

ど手が拳がったので、男性だけで料理をする昼食会をやりうと、あつという間に決まりました。家では料理をしないというメンバーも、聞けば食事づくりが業務に含まれる仕事をしてきたなど、つくる側は楽しみ、参加者にはおいしいと好評です。身に付けるそわいの赤いエプロンから『赤エプロン隊』と名前が付きました」と、会長の田原隆さん。



民生委員児童委員の小澤さん（左）と安藤さん（右）。幅広い世代を対象に活動を実施するようになり、参加者が増え、住民に地区社協活動が見えるようになってきたと話す



「趣味も楽しみながら地域の活動にも参加して、自分のやりたいことを見つけていきたい」と話す西野さん

ほかにも地区内の自然を生かした世代間交流事業や、各自治会で開催される高齢者のサロン活動も、シニア層が担い手として参加し、活動を盛り上げています。

ながっていると思います」と民生委員児童委員でもあり、地区社協の副会長である小澤治枝さんと会計の安藤邦子さんは話します。

西野隆司さんは「退職後に参加した市の認知症予防の体操教室で、自治会長にラジオ体操に誘われ、赤エプロン隊にも参加。そして広報紙『社協さくら』の編集を担うようになり、いつの間にか事務局長に」と、これまで参加してきた経緯を振り返りました。

「ここに暮らすさまざまな人が交流できる場を続けて、それが困った時の支え合いの活動にもつながるようにしていきたい。地区内の福祉課題と支え方が見えてきたら、違う色のエプロン隊もできたらいいですね」と田原さんは今後の抱負を聞かせてくださいました。

（企画調整・情報提供担当）

受付時間【共通】 平日9:00～17:00

借金・離婚・相続・労働問題・犯罪被害...

こんなとき、まずは法テラスへ

日本司法支援センター **法テラス**

法的トラブルは、適切な機関や専門家に相談するのが解決への近道。まずはお気軽に法テラスへお電話ください。内容に応じて、ご利用いただける法制度や相談窓口をご案内します。

法テラス・サポートダイヤル **0570-078374**

0570-079714

法テラス神奈川 ☎050-3383-5360

法テラス川崎 ☎050-3383-5366

法テラス小田原 ☎050-3383-5370

受付時間【共通】 平日9:00～17:00

「福祉タイムズ」は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています